

短期研修報告書

記入 | 2020年 9月
所属&学年 | 農学部 2年生

研修先大学(国名)	モナシュ大学(オーストラリア)
短期研修のプログラム名	モナシュ大学英語研修
研修期間	8月24日~9月18日

1. 研修前の準備(応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

コロナウイルスの影響で夏期休業期間に自分の時間が増えるが、何もしないのは勿体ないと思ったため、オンラインではあるが以前から興味があった留学に挑戦してみようと思ったのがきっかけです。申し込み手続きはモナシュ大学で勤務されている日本人の職員方のサポートもあり、スムーズにできました。

今回の研修に参加するための語学対策は特に行いませんでしたが、今年の春期休業から1日15分のラジオ英会話を聞いていました。

2. 研修内容(内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

授業時間は、日本時間9時30分~14時30分(1時間休憩あり)の1日4時間、週5日でした。生徒は9人と少人数のクラスで、私以外の生徒は中国人でした。授業はzoomを用いて行われ、内容はリーディング、リスニング、ライティング、スピーキングの全てにまんべんなく触れるものでしたが、特にスピーキングの練習をたくさんしました。1週目に講師と1対1の会話をして、弱点を見つけてもらったり自分が何を練習したいのか要望も聞いてくれたりしたので、一人一人しっかりサポートしてくれました。また、ウェブサイト(kahootやquizlet)を使って習った文法の理解度をチェックするオンラインゲームをしたり、ブレイクアウトセッションを何度も使ってコミュニケーションをとったり、色々な工夫がされており楽しく英語を学べました。毎日宿題が出され、毎週金曜日には自分でビデオメッセージを撮って2、3問の質問に答えるという宿題が出されるなど、オンラインならではのものもありました。自主学習で便利なサイトやモナシュ大学が提供する英語学習サイトも教えてくれたので、充実した学習環境でした。教えてもらったサイトの中には研修後も使えるものもあり、今でも英語学習に役立っています。

授業時間外では、英語の発音を学べるワークショップやオンラインのクラブ活動(cooking clubなど)、モナシュ大学の日本語学科の学生さんと交流するKaiwa、1対1でペアを組み週1日程度英語や日本語で話すプログラムなど、様々な英語に触れる機会が用意されていました。これらにも参加したのですが、同じように英語や日本語を学ぶ学生さんから良い刺激を受けました。

3. 環境（オンライン履修環境、時差と健康管理、準備して良かったものなど）

パソコン、カメラ、マイク、Wi-Fi 環境がそろっていれば特に特別な準備は要らないと思います。安定した Wi-Fi 環境があると安心です。

5. 研修を終えて感じる事&研修申込を考えている学生へのメッセージ

この研修に参加して良かったと思います。研修後に英語の学力が上がったなと感じることは正直ありませんでしたが、私が特に苦手意識のあるスピーキングの練習がたくさんできたと感じました。また、なかなか勇気が出ず積極的に発言することも始めはできませんでした。2、3週目以降からはできるようになりました。この経験は今後の大学生活や社会人生活に少しでも役に立ったら良いなと思います。また、学生のうちに機会があれば渡航して短期語学留学したいなと思いました。

私がこの研修で学んだことは、積極性の大切さです。申し込みを考えている方がいれば、挑戦した方が良いと思います。

6. 研修費用（さしつかえなければおおよその金額を教えてください）

内訳	おおよその額	備考
授業料（教材費含）	約 145,000 円	(1,865 オーストラリアドル)
その他（通信費など）	0 円	
計	約 145,000 円	

自由記述欄 *おすすめ情報や研修エピソードなどご自由にご利用ください。写真や資料添付も歓迎します。

↓↓↓

他の生徒さんは 10 週間プログラムなのですが、私が最後の日に zoom のフィルター機能を使ってサングラスや帽子をつけて写真を撮りました！

